

安岐中央幼稚園 にこちゃん通信

2学期がいよいよ始まりました。

久しぶりに園内がとってもにぎやかになり、子どもたちの元気な笑顔と行動に私たちの鈍った体にもパワーがよみがえっています。しかし、例年ですとこの時期の子どもたちは真っ黒に日焼けをして2学期のスタートを迎えていたのですが、新型コロナウイルスで外出できなかつたり、雨の影響があつたりで、今年度は日焼けをしてくる子が少なかったように感じます。そんな姿から家庭でも感染症対策に十分気を付けながら毎日の生活を送ってきたのだということがよくわかります。

また、県内でも200人近くの感染者が最近出ています。そしてこれまでは、子どもには感染しにくいといわれていましたが、デルタ株は子どもにも感染しやすいとの報道もあり、実際に子どもから大人へ感染が多くなっているとの情報も出ています。園内でもこれまで以上に、気を付けていかなければならないと感じています。

そこで、園内で行っている感染症対策をお知らせします。十分ではないかもしれませんが、できることはやっていきたいと思えます。毎日の検温や体調管理等、家庭にもお願いをしているところではありますが、引き続きご協力お願いします。また、最後に自由記入欄を設けています。何かご意見やご感想をいただければ、これからの参考にもしたいと思えますので、ぜひよろしくお願いします。

みんなで感染症対策



話を聞くとときや、外での活動で、お友だちとの間をあけるときは、“ヒコーキディスタンス”を行い、間隔をあけるようにしています。

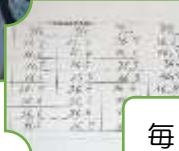


プレイルームでの活動は、“ソーシャル島”を活用しています。



食べる前に職員が、テーブルの消毒を行います。
 子どもたちは、消毒をして並列になって食べます。
 (食事中のお隣さんとおしゃべりが気になっていますが・・・)

検温と消毒を行います。
 登園時検温・教室に入る時消毒
 教室を出る時消毒・降園時検温

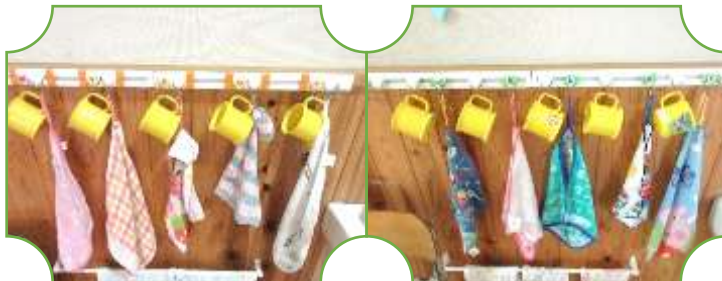


毎日検温結果を記入しています。



室内では、マスクを基本着用するよう
 にしています。

外の活動から部屋に入るときは、外の水道で手洗い・うがいをして部屋の前で消毒をして入ります。



コップ置き場は、お友だちのコップとくっつかないように、タオルかけの横にかけ
 るようにしました。



子どもたちが感染症対策に、少しでも興味をもてるよう”予防戦隊コロナふせぐんじゃー”を掲示しています。



子どもたちが帰ったあとスクールサポートスタッフの難波さんが、ドアノブや蛇口等、子どもたちが触っていそうなところを消毒に来てくれています。

合わせて、職員も子どもたちが遊んだおもちゃを消毒しています。

参観日の日、お家の方々にも手伝ってもらい、手洗いが少しでも楽しくなるよう、石鹸作りを一緒におこないました。



以上のような取り組みを行っています。

戸外の活動では息苦しさや熱中症も気になるのでマスクは外していますが、子どもですので近くで遊び、楽しくて大声もでたり、室内でも距離が保てているときはマスクを外したり、活動によって着脱を行っています。しかし、そのままマスクの事を忘れて、過ごしてしまうこともあります。気づいた時には声を掛けたり子どもたち同士で声を掛けあったりしていますが、まだまだ十分ではないかもしれません。

(マスクを使用しないときは各自、体操服半ズボンのポケットに入れていきます)

また、子どもたちのマスクですが、時々ゴムが伸びきっていたり、洗濯をして小さくなったりして、すぐに口が出てしまうこともありますので、すみませんがマスクの確認と、不織布マスクを使用する場合は、同じものがあるので落とした時に誰の物かわからない時があるので、名前の記入をよろしくお願いいたします。

切 り 取 り 線

※園での取り組みでご意見やご感想をぜひお聞かせください。

9月3日(金)までに提出お願いします。